

第2回 豊明市文化財保護委員会議題（報告事項）について

1 報告事項

（1）事業報告について

- ・一般公開時における新型コロナウイルス感染予防対策として人数制限、時間制限、ソーシャルディスタンスを行った。
- ・豊明のナガバノイシモチソウの保存活用計画策定に向け自生地内における植生調査を5月から開始し、生育に支障のある草（葦、シラタマホシクサ等）の除草作業を行った。

（2）指定文化財について

- ・4月1日に4件の文化財（勅使池遺跡旧石器資料群、上高根行者堂遺跡出土軒丸瓦・平瓦・丸瓦、沓掛城址出土「天文十七」墨書木札等附出土陶磁器一括、両村塾址）を市の指定とした。これに伴う保存活用計画として6月号広報・各HPに掲載を行い、パンフレットに記載内容を追加した。また、案内看板の新設（両村塾址、勅使池旧石器資料群については作成中）を行った。
- ・新たな市指定文化財の候補について事務局より提案した。

（3）歴史民俗資料室について

新歴史民俗資料室整備計画についてレイアウト図（ワークショップコーナー、常設コーナー、桶狭間コーナー）を提出した。

次回 文化財保護委員会 令和3年3月 日() 時から